

市報

やまぐち



No. 756

昭和54年

1月15日



鴻の峯
陶ヶ岳

みんなで迎えた初日 元旦歩け歩け大会にぎわう

初日をふるさとの山頂で迎えようと、市教育委員会と川東体育振興会が主催した元旦歩け歩け大会、好天に恵まれ、鴻の峯に400人、陶ヶ岳に200人が登山しました。

午前7時20分頃、東の空の雲間から、1979年の初日が顔を出し、山頂の市民の間からドッと歓声がわきました。そして、みんなで、新しい年の健康づくりを誓い合いました。

大内

今秋の完成を目指し 造成工事が始まる

大内長野に建設が進められて
いる市民運動広場の造成工事
が、本番を迎える一月十一日か

ら陸上自衛隊三〇四施設隊によ
つて工事が始まりました。

いま、現場では、施設隊員が
常時三十五人、ブルドーザー
など大型建設機械を使つて造成工事が進められ、三
月末には、広大な運動広場
の概要が見られます。

この市民運動広場は、市制五
十周年記念事業の一つで、昭和
五十二年度用地の買収、五十三
年度で造成工事、五十四年度で
コートの整備、管理棟の建設な
ど施設をつくる計画です。

施設は、上図の構想のよう
にサッカーフィールド、ソフトボーリング場四
面、庭球コート六面、バーレーボ
ールコート四面、五十畳ブー
ル、遊泳プールを持つ市民の総
合運動場となります。

取付け道路は、市道東原深野

線から幅員十尺、延長約百尺が
つけられるほか、駐車場もつく
られます。

ブールを除く施設の完成は、
今秋の予定、市民待望の運動広
場の完成は、もう真近かです。す
なわち事業費は、用地買収と
造成費が約三億八千万円、昭和
五十四年度で、約三億円余の投
資が計画されています。

この運動広場が完成しますと
中園町の野球場のほか、昨年完
成した古熊の柔剣道場と、市営の
体育施設もだんだんととのつ
てきます。

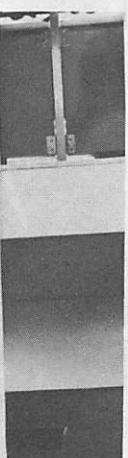
山口線

SLが帰ってくる

今夏

生きた蒸気機関車が いつでも見られます

祝SL山口線運行決定
山口市



山口駅構内山口市観光案内
所にかけられたSL運行決
定を伝えるたれ幕

国鉄山口線に蒸気機関車が帰ってく
ることが決まりました。

このことは、昨年十二月二十六日に
開かれた国鉄の常務会で決まつたもの

です。国鉄の計画によると、運転開始
の予定は、今年八月、小郡—津和野間

を三月から十一月までの土、日、祝日、
春、夏休みの一部ウ

イクデーに一日一
往復、小郡発午前十
時頃、津和野発午後

二時頃、冷房、自動
ドア付、青色の客車
五両を引いて走らせ

るものです。

使用される機関車
は、C57、C58の一
号機で、昭和十二年
十三年に製造された
ものです。C57は三
百二十九万キロ、C58
は二百七万キロも走破

短 期

在宅ねたきり老人

老人ホームでお世話します

は、原則として七日以内
につき、千百円（食費代）
です。

（必要最少限の期間の延長
もできます）県内の四つの
くわしいことや申し込み
は、市役所福祉課へ。

しているベテランで、京都市の梅
小路機関車館に保存されているも
のです。

この機関車に集煙装置や重油で
も走れる装置をつけ、整備をして

なお、料金は、所定の運賃のほ
か、座席指定料金五百円がつくこ
とになっています。

国鉄の試算では、年間二万人か
ら三万人の利用客があると
見込まれています。

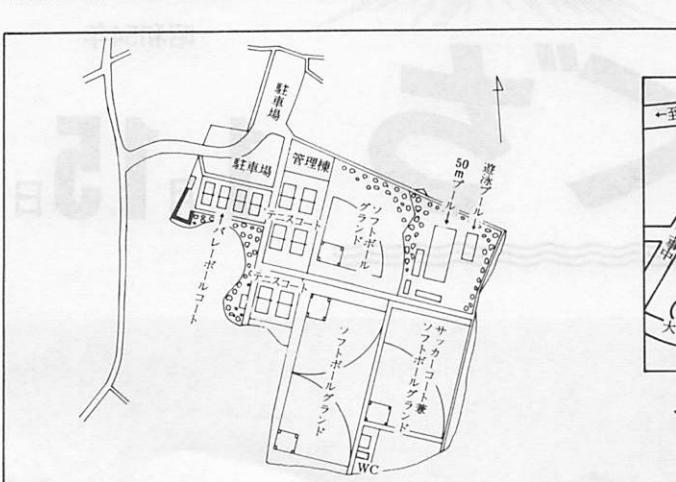
今夏から、SLの走るま
ち、山口をおとずれるファ
ンや観光客も多くなつてくる
ことでしょう。同時に

産業革命のシンボルともい
うべきSLが、動く状態でみられるこ
とは、市民にとって、その教育的、文
化的な意義は大きいといえましょう。

市でも昨年十二月結成された「SL
運行対策協議会」の協議を中心にして
ばい煙対策、観光客の受け入れ態勢を
急ぐことにしています。

在宅のねたきり老人で、
では防府市台道あかり園
介護している家族が、病
で、お世話する制度があり
ます。

氣、事故、出産などで一時
的にお世話できない場合
本人負担の費用は、一日



▼位置図



◆配置構想図

1・2級技能士

通信制による訓練

職業訓練大学校では、生産現場の技能労働者に通信制で、知識と技能をマスターさせる訓練を行っています。

・訓練科

- 1級 機械加工、配管など4科
- 2級 機械製図、板金、建具、左官、活版製版、洋服など29科
- ・資格 実務経験があればだれでも。ただし、1級は技能検定試験を受ける資格のある人。
- ・期間 標準1か年。いつからでも受講できます。
- くわしいことは、神田町6-1山口総合高等職業訓練校(2-1948)へ。

国 の 進 学 ロ ン

進学資金融資受け中

高校や大学などの進学に必要な入学金や授業料、受験のための費用にあてる国の進学ローン制度が今年から発足、1月4日から受付けています。

融資額は1世帯50万円以内、利率は年7.1%、貸付期間は進学する学校の修業年限以内で、昭和52年の年収が500万円以内であれば借れます。

相談や申し込みは、国民金融公庫山口支店(2-3660)か金融機関へ。

マリアナ諸島戦没者の遺族へ
供物を託せます

厚生省から、マリアナ諸島の戦没者遺骨収集と慰靈のため、遺骨収集団が派遣されることになりました。

遺族で供物をあずけ、現地にとどけることができます。種類は遺族の写真、少量の線香・ろうそくなど小型封筒に収められるものです。

希望者は1月23日までに、市役所福祉課(持参し、所定の用紙(福祉課にあります)で申し込んでください。

第4期

市県民税の納期

1月31日まで

4.5日に1回発生

昨年市内の火災

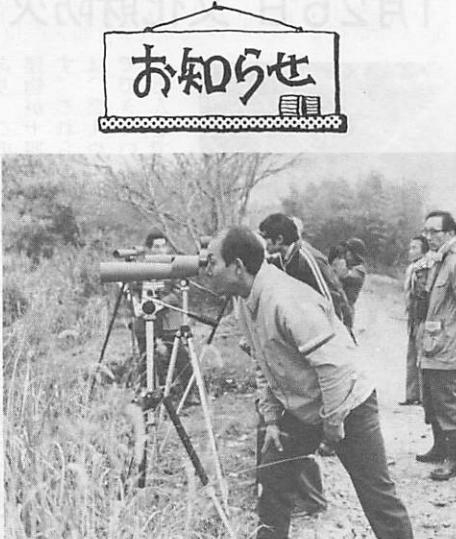
昨年1年間に市内で発生した火災は80件、4.5日に1件発生し、その損害額は、約1億円です。

これを史上最大といわれた前年とくらべると、件数では3件減少しているものの、損害額では約3千万円も増加し、火災の発生率が高い市となっています。

■火災情報

消防本部

区分	種別	建物	林野	車輌	その他	計
12月中の発生件数		2			2	4
昨年の累計		39	17	5	19	80
12月中発生件数	原因	ガソリンに引火、乾燥室整備不良、ガス湯沸器の取扱い不注意、焚火の不注意				



昨年のたずねる会で、望遠鏡をのぞきこみ、水鳥を観察する人たち。

冬の道路は、降雪、凍結など路面が非常にすべりやすく、スリップ事故をおこしがちです。氷上で二千CCの乗用車を時速六十五kmで走らせ、急ブレーキをかけると、鉄の爪を持つといわれるバイクタイヤを使用した車でも、百三十㍍の地点で、後向きになつて止つた、とそこで山口警察署交通課で冬

の道路の安全運転—四原則を教えていただきました。
（その一）スノータイヤ、スペイクタイヤに替えて、タイヤチェーンを携行する。
（その二）速度は低速で一定に保ち、エンジンブレーキを十分に使いながら走ること。また、輪だちを選んで走行するとよいです。
（その三）雪道でのスタート



市福祉センターでは、同センターで開く六十歳以上の人の人形クラブ員を募集しています。
・日時 二月五日午前十時から正午までクラブを開く。
・講師 豊田トヨ子
・費用 会費月五百円、材料費
・申し込み 開講日までに市福祉センター(2-1171-2121)へ

老人趣味クラブ
人形クラブ員募集

・日時 一月二十一日、午前九時、平川秋穂渡瀬上流河川公園に集合、正午頃まで。雨天の場合、一月二十八日に順延されます。
・場所 槙野川平井・矢原河川公園一帯で、カモを中心とす

・会費 無料
・指導 日本野鳥の会山口県支部幹事
くわしいことは、県立山口博物館内、日本野鳥の会山口県支部(2-1102-944)へ。

たずねる会

る水鳥の生態を観察する。

■原爆被爆者の無料検診

1月28日、2月12日の午前9時から、市役所市民ホールで、県原爆被爆者福祉会館主催の検診が実施されます。希望者は手帳と印鑑を持参のこと。

■小売商(1級)検定試験

・日時 2月21日午前9時から
・場所 山口商工会議所
・受験資格 義務教育終了者で、小売業従事者、将来従事しようとする人
・受験申し込み 所定の願書で1月29日までに山口商工会議所へ。

■山口大学工業短期大学部学生募集

中国地方唯一の国立夜間短期(3年)大学。学科は機械、工業化学、電気、土木、情報処理の5科目。試験は3月5日、小論文と面接。出願は、2月9日から15日まで、所定の志願票で、宇部市常盤台工業短期大学部学務係へ。

なほ、同大学部は、出身高校長、勤務先事業所の推せん入学制度があります。この締め切りは1月22日まで。

■海外移住研修所研修生募集

南米に農業移住を希望する18歳以上30歳程度の心身ともに健全な男子で、群馬県移住研修所で4月から1年間所内・所外研修をするもの。

申し込みは2月26日までに、広島市基町10-3県自治会館内国際協力事業団広島支部(0822-271588)へ。

■労災年金相談所が開設

労災年金額や家庭内の法律、健康などの相談に応じるため、財団法人労災年金福祉協会広島相談所(広島市上八丁堀5-15新沢ビル4階電0822-23286)が開設。相談は無料、電話や手紙での問い合わせも可。

■「わが家の家計簿」体験談募集

内容 家計簿をつけはじめた動機、苦心談、発見したムリやムダ、これから的生活設計などを400字詰原稿用紙に5枚以内にまとめる。月別、項目別支出一覧表を添付のこと。

応募 2月末日までに、住所、氏名、職業、年令、家族名、家計簿記帳年数、電話番号を書いて瀧町1-1県庁県民課内山口県貯蓄推進委員会へ。

■長期間受け中の個人向住宅資金融資、受付け期間を延長

昨年4月から受け付け中の大型住宅建設資金、住宅積立て郵便貯金預金者貸付けなどの融資、9月から受け付け中の増改築資金は、1月31日まででしたが、2月28日まで期間延長されました。

この相談、申し込みは、最寄りの住宅金融公庫業務取扱店へ。